

沼津西ロータリークラブ



2024～2025 年度・クラブテーマ

「Try It Now」やってみよう

会 長 鈴木 和憲 / 幹 事 久松 但

第 1538 回 第 34 巻 37 号 2025 年 6 月 5 日

■■ 本日のプログラム ■■

クラブ協議会 次年度活動計画

■ 6 月のプログラム ■

1539 回 12:30 6 月 12 日(木)	外部卓話 沼津駅周辺の整備状況について 沼津市役所推進課 理事会⑬ アクアガーデン迎賓館
1540 回 12:30 6 月 19 日(木)	外部卓話 (リニューアルした米山記念館について 沼津 RC 細澤哲哉様) アクアガーデン迎賓館
1541 回 18:30 6 月 27 日(金)	さよなら例会 1 年を振り返って 会長・幹事 クラブ管理運営委員会 ココチホテル安吉

例会場 〒410-0046 沼津市米山町 3-37

アクアガーデン迎賓館沼津

TEL 055-920-5200

事務局 久松会計事務所内

TEL 055-961-2050 FAX 055-961-2600

E-mail: numawestrc@gmail.com

例会日 毎週木曜日 12:30 点鐘

公共イメージ向上委員長 名古 良輔 / 編集者 小野 洋子

会長挨拶

● 会長 鈴木 和憲

今日は 6 月 3 日に 89 歳で亡くなられたミスタープロ野球こと長嶋茂雄さんについて少しお話ししたいと思います。

「ミスタープロ野球」と呼ばれ戦後の日本を代表するスーパースターとして活躍した元巨人の長嶋茂雄さんが昭和 100 年のこの年永久欠番の 3 と同じ 3 日に亡くなりました。

長嶋さんは、千葉県の佐倉高校から立教大学に進み東京六大学リーグ通算 8 本塁打で当時の最多記録を更新し 1958 年に巨人入団し、本塁打王と打点王、新人王に輝き、59 年には天覧試合の阪神戦でサヨナラ本塁打を放つなど、大舞台で強く「燃える男」の異名を取り、高度成長期にプロ野球を国民的な人気スポーツに押し上げた功績は計り知れないものがありました。

1958 年当時私は小学 5 年生で野球少年でした。1960 年中学に入ると野球部に入部し長嶋選手にあこがれ 3 年間のクラブ活動に毎日遅くまで練習をしていました。

高校に進学して野球部に入部しましたが、1 年の夏休みの練習で、遠投の練習最中に肩を痛め退部しました。

華麗な 3 塁守備でもファンを沸かせ、1 塁手だった王貞治さんとの「ON」コンビで 65 年から 9 年連続日本一を達成し、首位打者 6 回、本塁打王 2 度、打点王 5 度、リーグ最優秀選手 (MVP) にも 5 度も選ばれています。74 年の引退セレモニーでは「私は今日引退しますが、わが巨人軍は永久に不滅です」の名文句を残しております。背番号 3 は永久欠番となり、88 年には野球殿堂入りもしています。

その後巨人の監督を 2 度にわたり通算 15 年勤めています。

よく「記録よりも、記憶に残る長嶋」と言いますが、実際には多くの記録も残している長嶋でした。

ご冥福をお祈りいたします。

出席報告 会員数 20 名

例会	会員数	出席数	出席率
1538 回	20 名	16 名	80%

●欠席者(4名)

穎川ゆう子、植松 正、内田逸美、渡邊勝也

●他クラブへの出席者

鈴木和憲、久松 但、杉山真一、
富岡由樹(5/31 会長幹事会)

●スマイル報告

- 1.羽切勝利：誕生日のお祝いありがとうございます。
- 2.久松 但：杉山次期会長、富岡次期幹事、次年度計画、よろしくお願ひします。
- 3.杉山真一：次年度委員長の皆様、次年度活動計画の発表、宜しくお願ひします。
- 4.本村文一：所用にて早退します。
- 5.下原満知子：所用の為、早退致します。宜しくお願ひ致します。
- 6.羽切勝利：先週お休み失礼しました。
- 7.小野洋子：先週、お休みさせて頂きました。

幹 事 報 告

1.他クラブの例会変更等

①富士山吉原 RC

6/26(木) 夜間例会 MU：無し

②沼津柿田川 RC

6/18(水)→21(日)の最終家族例会 MU：無し

6/25(水) 第4週目の為例会無し MU：無し

2.報告・連絡事項

- ①6/5(土)日帰り旅行に参加の皆様は、沼津駅北口に6:50 集合、7時出発です。よろしくお願ひします。
- ②6/12 は、例会後、理事会がありますので、各理事は提案資料の提出をお願いいたします。
- ③6/12(木)例会で友人同伴例会を開催します。友人をご紹介ください。
- ④6/27(金)のさよなら例会に、ご家族もお誘いください。

クラブ協議会 次年度活動計画

次年度幹事 富岡由樹君

本日のクラブ協議会では、次年度活動計画について次年度会長及び各委員長より説明を行いました。はじめに、次年度会長 杉山真一君より会長方針について説明がありました。

杉山次年度会長から、まず 2025-26 年度 マリオ・セザール・マンティンス・デ・カマルゴ RI 会長のメッセージ、UNITE FOR GOOD「よいことのために手を取りあおう」の呼びかけからの説明をしていただき

ました。また当クラブ設立 35 周年に当たる次年度、周年事業を成功させ沼津西ロータリーの地域社会での知名度を向上させながら人々の理解を深め、入会への関心も高まるような活動を行う 1 年間にしたいと述べられました。

活動目標といたしましては、具体的に4つ ① 充実し成長しあえる例会プログラムの構成 ② 会員増強(次世代につなぐ会員の勧誘と維持) ③ 会員家族を含めた親睦例会の充実 ④ クラブ設立 35 周年を踏まえ、記念事業を含む革新的な奉仕活動の実行の

以上を踏まえて、沼津西ロータリークラブ会長としてクラブテーマ『手を取り合い行動しよう』よいことのために手を取り合い行動する 1 年間にしたい、と述べられました。

次に委員会年次計画について各委員長からの説明がありました。クラブ管理運営委員会 山田和典委員長からはプログラム、出席、親睦についての計画、公共イメージ向上・ICT 委員会 山本宜司委員長からは会報、雑誌・広報・ホームページ・Facebook・ICT の DX 化に伴う IT の活用を進めていく計画、会員増強維持・拡大委員会 鈴木和憲委員長からは明確な目標数 5 名と地域社会のニーズに沿う増強計画、奉仕プロジェクト委員会 久松但副委員長からは職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、インターアクトクラブについての具体的な日程計画、ロータリー財団委員会 本村文一委員長からは財団への寄付・地区補助金の活用・ポリオ募金活動・米山記念奨学会・米山梅吉記念館・主にロータリーカード加入推進に注力する計画、S・A・A 土屋昌之君からはロータリークラブの格調ある例会にするための計画、会計羽切勝利君からは次年度予算の増減・会員減少に伴う予算減少推移等の計画のご説明をいただきました。そして最後は杉山次年度会長から質疑応答・総評をしていただき無事終了いたしました。

会員皆様のお力添えをいただきながら会長方針に沿うよう、次年度幹事として尽力してまいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



日帰りバス旅行